

化学療法レジメン登録書

承認日 令和5年6月5日
 担当科 外科
 責任医師名 佐藤 正幸

プロトコール名 Pertuzumab+Trastuzumab 療法
 登録No: C18-37
 対象疾患 がん化学療法後に増悪した HER2 陽性の治癒切除不能な進行・再発の結腸・直腸癌

使用薬剤および投与スケジュール

薬剤名	d 1	d 8	d 15	d 21
① パーージェタ (初回) 840mg (2 サイクル以降) 420mg 生食 250ml (div60 分※1)	↓			
② 経過観察 60 分※2				
③ ハーセプチン (初回) 8mg/kg (2 サイクル以降) 6mg/kg 生食 250ml (div90 分※1)	↓			
④ 生食 50ml (d.i.v.5 分)	↓			
⑤ 経過観察 60 分※2				

21 日間毎

※1 初回投与の忍容性が良好であれば、2 サイクル以降の投与時間は 30 分まで短縮可。

※2 投与終了後には 60 分の経過観察時間を持ち、infusion reaction 症状があらわれないことを確認し、次の薬剤を投与する。初回投与の忍容性が良好であれば、2 サイクル以降、観察時間は 30 分まで短縮可。

文献：TRIUMPH 試験